

新たな制服導入に係る学校と制服メーカーとの打合せ (デザイン選定委員会設立に向けた諸準備)【議事録】

令和5年9月20日(水) 16:00~17:15
壬生町立壬生中学校 会議室

【参加者】 教職員7名、 明石 S.U.C 3名

1 ごあいさつ(学校長)

- ・本校生徒を大切に考えてくださり、感謝申し上げます。
- ・現在の在校生は、新たな制服を着用しない世代ですが、制服に対する思いや希望や願いを後輩とつないでいく大切な役割を担います。
- ・生徒主体の、生徒の手による制服デザイン検討となるよう、お力添えをお願いします。
- ・みんなで大いに対話をしながら、進めていきましょう。

2 制服メーカー紹介 明石スクールユニフォームカンパニー 様(3名来校)

- ・ごあいさつ

3 事前打ち合わせ

(1) 目的の共有

- (ア)「着たい×期待」というコンセプトの実現に向け、生徒主体のデザイン選考を行うための地盤整備・論点整理を行うこと。
- (イ)生徒・保護者・地域住民・教職員の参画により、創立45周年記念事業としての新たな制服導入を円滑に進め、誰もが着心地のよい納得感・充実感のある制服導入を行うこと。

(2) 協議

(ア) 生徒の機運を高めるプレゼンテーション企画について。

【令和5年9月26日(火) 13:20~予定 会議室】

①生徒会役員と制服メーカーとの打合せ会議

【令和5年9月28日(木) 13:35~予定 全校集会】

①生徒会長から全校生徒に向けた制服導入に係るメッセージ発信

②ワークショップ「制服の意義、新たな制服導入への参画」

講師 明石スクールユニフォームカンパニー様

(イ) 生徒の機運を高めるサンプル展示企画について。

- ・サンプル展示の鑑賞は、生徒の当事者意識やワクワク感を高めるよい契機となるので、制服メーカーとしても協力したい。
- ・いくつかのバリエーションを用意する。

(ウ) 今後の工程について。

- ・生徒参加型のデザイン選考(Forms等を活用)に加え、保護者・地域住民等の参画を得ながら、デザインの絞り込みを行う。
- ・はじめにボトムスを議論し、次に上衣を決める流れがよい。コーディネートがきれいになる。